

## しおんさんのマンスリーレポート

Hello! 皆さんお久しぶりです! 笑 脇詞音です。留学レポート滞って申し訳ない...この3ヶ月はあっという間に過ぎて行きました。テクスギビングから始まり、クリスマス、そしていつのまにか2020年を迎えていました。留学レポート書くのを忘れるほど充実していたのですが、気がついたら私の留学生活も半分が終わりました。やはり1番成長したのはメンタル、そして次に胃袋です笑 英語はまだまだ奮闘中! 時間が空きすぎて何からシェアすべきなのか迷うところですが、今回は2ヶ月前の記憶を呼び起こし、私が初めて経験したアメリカのテクスギビングとクリスマスを紹介させていただきます。皆さんご存知のとおり、テクスギビングにはターキを食べて、クリスマスは抱えきれないほどのプレゼントをもらいました。ちなみにアメリカ人はとてもパーティー好きが多く、家族、親戚、友達、部活と多くの人にクリスマスパーティーに招待してもらい、私は6回もパーティーに参加しました笑 私たちのインスタやツイッターの投稿を見てくれている方は、リアルタイムで写真からそのアメリカンな1日を見れたと思うのですが...どうでしたか? 笑 そして今回そういったアメリカの行事にちなんで私がシェアしたいのはアメリカの家族愛の深さです。こんなことレポートに書くのは恥ずかしい気もしますが、留学している今だからこそシェアできることだと思うので、最後まで読んでいただくと嬉しいです。日本ではクリスマスをカップルで過ごす人も多いかと思いますが、アメリカではありえません。テクスギビングやクリスマスなどのホリデーは基本的には家族と過ごします。(カップルはお互いの家に行って、お互いの家族と過ごす人もいました。) 私は特にどこにも出かけることなく、ホストファミリーと映画を見たりゲームをしたりして、ゆったりした1日を過ごしました。もう一度繰り返しになりますがアメリカの家族愛って凄いです! 親が部活の応援、学校行事に来るのは当たり前! 友達の前で親とハグやキスするのも普通です。私も初めは、恥ずかしくないの? と思いましたが、本人も平気と言いますか、まず周りがそれを気にしません。日本で同じことしたら確実にマザコンと言われます! でもアメリカにはマザコンという概念がないし、そもそも周りなんか気にしません。(気にしなすぎなところもあるけど笑) 親子というよりは友達のように接している気がします。親や目上の人を敬うという考え方のある日本とはまったく違います。そして、日本人って周りからの目とても気にしすぎなんだなーと改めて実感しました。(周りもそれを変な目で見るとよくない!) 「自分は自分らしく生きる!」それが自由の国アメリカです! 時々、自分を出しすぎで空気読めていない人を見て、どっちがいいんだろう? と考えたこともあります。やっぱり何事にもバランスって大事! でも、日本人はもう少し近い距離感で相手と接してもいいんじゃないかなと私は思います。そして、私ももっと自分を出して、周りを巻き込めるくらいの度胸が必要だなと彼らを見て日々感じています。5ヶ月たったいまでも、初めての経験をして、慣れないことも沢山ありますが、残り半分、もう少しギアをあげて留学生活頑張っていきたいなと思います。

24期のみなさんセンターおつかれ! 今は二次試験や進学準備にとりかかっていると頃だと思えますが、みんなの緊張感こっちまで伝わります。そしてあっという間に卒業するんだろうな~と思うと寂しいです。みんなが果たしてこのレポートを読むのはわかりませんが、ラストスパートがんばれ! 残り1ヶ月悔いのない高校生活にしてください!!